

イチョウ ヒメツル草

B12+葉酸

- 内容量：37.6g 313mg (内容量 250mg) × 120 粒
- 形 状：カプセル
- 税込価格：4800 円+消費税
- 推薦量：4 粒／1 日

栄養成分表 (4 粒 1.25g 中)

- *イチョウ葉エキス 120mg
- *ヒメツルニチニチソウエキス . . . 30mg
- *ビタミンB12 100mcg
- *葉 酸 1000mcg

頭は、もっといい感じで使える

人生を成り行きに任せて漠然と過ごし、又 生きる意欲や目的を失うと人生の最終期に「認知症」が訪れます。豊かな生活・完備された医療だけが認知症を防ぐ訳ではありません

イチョウ葉エキス

イチョウ葉に含まれるギンコライドとフラボノイドは「高齢化社会のニーズに応える成分」として、ヨーロッパで医薬品として処方されています。イチョウ葉の有効な成分は、総てが協力して効果を発揮します。ひとつの成分だけをとり出しても有効性は低下します。イチョウ葉の有効成分は数十種類のフラボノイドと、イチョウ特有のギンコライドです。「フラボノイド類」は**活性酸素**を除去する働きがあり、「ギンコライド」も**活性酸素**の除去と同時に、脳の記憶を左右する「**海馬**」に優先的に働きます。



ドイツやフランスでは医薬品

ドイツやフランスでは、1960 年代からイチョウ葉エキスを抽出して、医師が脳卒中の後遺症、動脈や脳血液の循環不全、視力や聴力、集中力や記憶力の低下など認知症の患者に



処方しています。独仏ではイチョウ葉を日本から輸入し、薬として認められています。

ドイツ・フランス等では、複数の成分でもその質や量が規格化されているなら薬として認められますが、日本・アメリカ・イギリス等では、単一の化学成分を抽出して成分の薬効が確定され、初めて薬と認められるからです。

ヒメツル草エキス

ヒメツル草の主要成分は「**ビンカミン**」で、脳機能に大きな役割を果たします。ヒメツル草の働きは大きく分けて、次の3つに働きます。脳血流・脳代謝機能・神経伝達物質機能です。脳は多くのエネルギーを必要とする器官です。脳は全体中の 2 %程度の重量しかありませんが、全身で消費されるエネルギーの20%はここで消費されているのです。



ビンカミンは脳血流に働き、糖質や酸素を脳の各部分に運搬し、神経細胞が必要とするエネルギーの生産をサポートします。又、脳の神経が情報の伝達を行う際に、

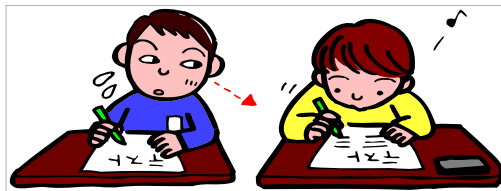
「**神経伝達物質**」という化学物質を介して行います。「アルツハイマー」では“アセチルコリン”と云う神経伝達物質が不足していると云われています。



ビンカミンはアセチルコリン受容体の働きを助け、アセチルコリンの受容率を向上させます。

⇒ “アセチルコリン”は**レシチン**を原料とし、**ビタミンB12・葉酸**の助けで合成されます。

イチョウ葉不足？・イチョウ葉摂取！



こんな方にお勧めします

- *記憶、思考、集中力が必要な方
- *中高年の方
- *ストレスが多い方